

「あいちビジョン 2020」のフォローアップと次期あいちビジョンの策定について

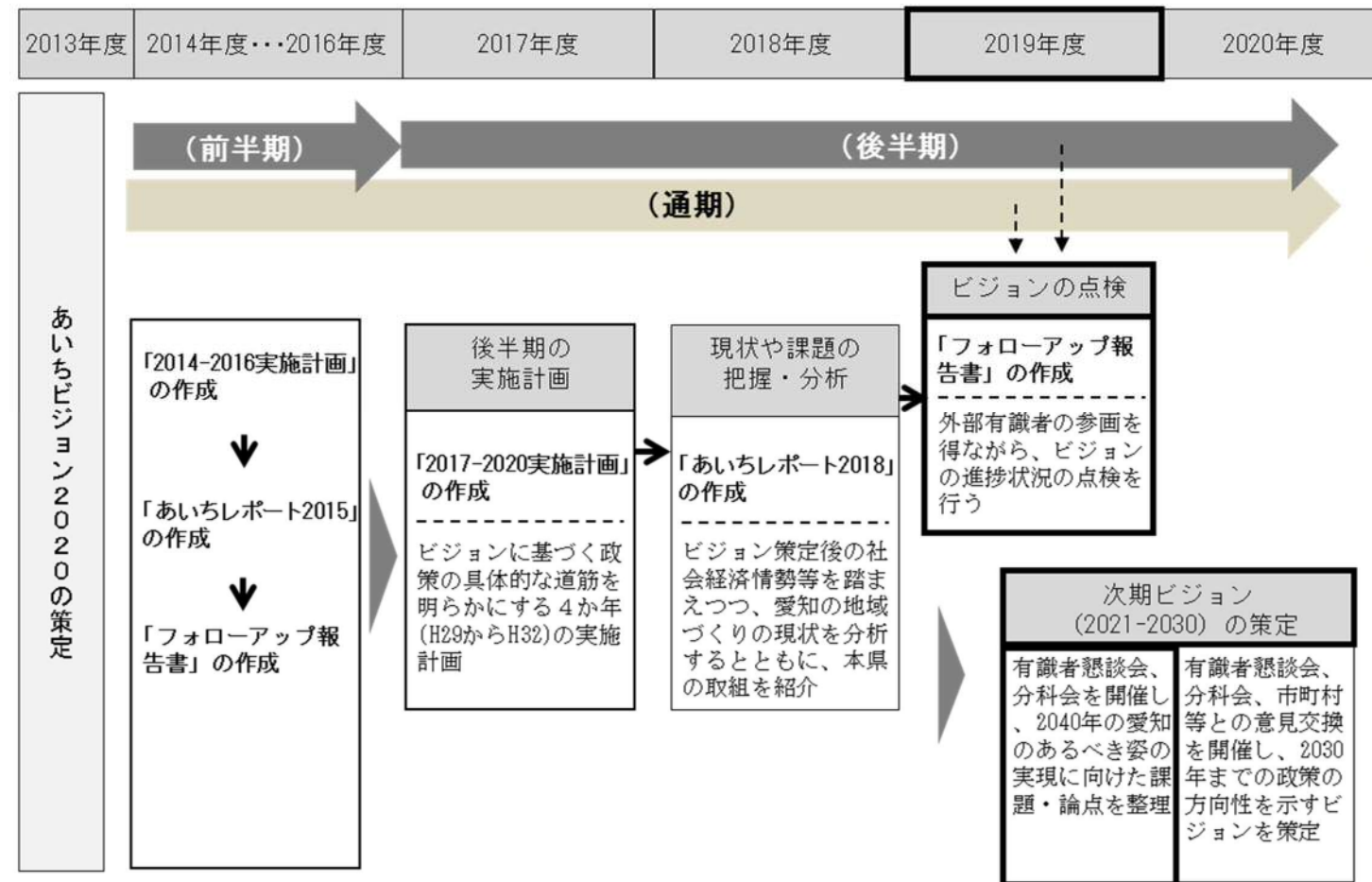
1 「あいちビジョン 2020」のフォローアップについて

(1) 趣旨

- 「あいちビジョン 2020」の推進にあたっては、実施計画を前半期（2014-2016 年度）と後半期（2017-2020 年度）に分け、毎年度、年次レポートを作成しながら、3年をサイクルとして進行管理を行っている。
- ビジョン後半期3年目となる2019年度は、次期あいちビジョン策定のために設けた有識者懇談会において、ビジョン後半期に位置づけた施策の進捗状況を検証するとともに、「あいちビジョン 2020」通期を総括したフォローアップを行う。

(2) 進行管理

（年次レポートによるあいちビジョン2020の進行管理）



2 次期あいちビジョンの策定について

(1) 概要

現行の「あいちビジョン 2020」の計画期間が2020年度で終了するため、2019年度から次期あいちビジョンの検討を開始する。

- 策定年度
2020年度（2020年秋頃公表予定）
- 目標年度
リニア中央新幹線が全線開業し、スーパー・メガリージョンの形成が見込まれる2040年頃までを展望し、目標年度を2030年度とする。
- 構成案
 - ◆中長期の社会経済の展望とめざすべき愛知の姿
2040年頃の人口、経済、社会、暮らし、インフラなどの社会経済を展望し、めざすべき愛知の将来像を提示する。
 - ◆重要政策課題と政策の方向性
めざすべき愛知の将来像を実現するための柱となる重要政策課題を設定し、それぞれ政策の方向性を示す。
 - ◆地域別の取組方向
県内を尾張、西三河、東三河の3地域に分け、地域ごとの取組の方向を示す。

(2) 検討体制

- 有識者懇談会
 - ◆委 員：県民生活、産業経済、県土基盤分野等の学識者6名
 - ◆開催時期：2019年度は、第1回を9月2日（月）に開催
第2回を1月頃開催
2020年度は、9月頃開催（予定）
- 分科会
有識者懇談会の下部組織として、県民生活、産業経済、県土基盤の3つの分科会を設置。
 - ◆委 員：有識者懇談会の委員1名+5名の計6名
 - ◆開催時期：2019年度は、第1回を10月2日（水）〔県民生活分科会〕
10月4日（金）〔産業経済分科会〕
10月9日（水）〔県土基盤分科会〕に開催
第2回を12～1月に開催
2020年度は、7～8月に各分科会を1回開催（予定）